

# 巻 頭 言



砂川市立病院  
院長 平 林 高 之

砂川市立病院医学雑誌第29巻を発刊するにあたり、多忙にもかかわらず、ご尽力いただきました職員、編集スタッフに感謝いたしますとともに、一言ご挨拶申し上げます。

昨年の世相を表す漢字として「安」が選ばれました。安全の安、不安の安、安全保障の安、安倍の安などと言われています。二位の漢字は爆発の爆、三位は戦争の戦だったそうです。いずれも日本人もまきこまれたテロ事件や洪水などの自然災害、将来の不確かな展望など不安な世相を反映していますが、一位の安は安心、安全な社会を望む国民の声を表しているとも考えられます。そして安心、安全は医療の基本でもあります。

ご承知のとおり2025年（平成37年）にいわゆる「団塊の世代」がすべて75才以上になります。それにより増加する医療、介護需要に備えた体制の構築が急務となっています。今後の医療は青年、壮年期の患者を対象とした救命・救急、治癒、社会復帰を前提とした「病院完結型医療」から、高齢者の特徴に合わせ、病気と共存しながら、住み慣れた土地で生活していくことを医療、地域で支える「地域完結型医療」への転換が迫られています。昨年、国は将来の人口予想数を発表し、それに合わせた医療需要の予測を公表しました。中空知の人口も2025年には現在の11万人から9万人に減少することが予想されています。増える高齢者と人口減少に対応した地域の医療体制を構築するための地域医療構想調整会議が開かれ、中空知に必要な総病床数の決定、高度急性期、急性期、回復期、慢性期病床の各病院への振り分け、在宅医療などの具体的な対応策の検討が始まりました。当院は地域の医療ニーズにこたえるため地域包括ケア病棟を開設し1年を経過しました。職員の努力により順調に運営され、患者満足度の高い医療を提供できるようになりました。当院は今後も中空知地域の医療の場で、先駆的にその中心的役割を果たすことが期待されています。また砂川市では医療、福祉、介護、行政が連携した砂川市地域包括ケアネットワークシステムが構築されました。定期的な会合で直接話し合うだけでなく、昨年11月からは市立病院の電子カルテなどの医療情報を市内の歯科を含む医療機関や調剤薬局、訪問看護ステーション、介護事業所、ふれあいセンター、消防、市役所介護福祉課などで共有する「みまもりんく」が運用を開始しました。これにより患者情報の共有化がなされ更に質の高い医療、介護を提供できるものと思います。

当院が属する中空知医療圏は「過疎地にあって最も医療機関の充実した地域」と評価されています。しかし今後の高齢化率の上昇、複数の疾患をもち複雑な病態をもつ患者の増加、介護を必要とする患者の増加は現在の病院完結型医療では解決できない大きな問題であります。地域の回復期療養病床の不足、在宅医療の遅れは早急に対処すべき問題であります。

我々は自治体病院に与えられた使命や役割を果たすとともに、医療環境の大きな変化に立ち向かい、病院理念である「地域に根差し 地域に愛され貢献する病院」として、良質の医療、こころかよう安心と信頼の医療を提供できる体制を整えなければならないと考えています。

# 砂川市立病院医学雑誌

第29巻第1号 2016年2月

## 目 次

### 巻 頭 言

平林 高之

### 投 稿 論 文

砂川メガ・ホスピタルナースたちは名実共に成長した！

伊藤 ひろみ ..... 1

砂川市立病院におけるドクターカー運行の現状

下嶋 秀和 柳田雄一郎 新村 智宏 為国 泰朗 ..... 6

標準的化学療法が無効のstageIVのがん患者に対するハイパーサーミアの効果とQOLの評価

田口 宏一 横田 良一 廣方玄太郎 加藤 紘一 近藤 享史 ..... 9

腹腔鏡下に回盲部切除を行った虫垂粘液腫の1例

廣方玄太郎 田口 宏一 阿部 厚憲 ..... 12

先天性真珠腫の2症例

加藤 明夫 菱村 祐介 ..... 16

膵癌の診断で手術した腫瘍形成性膵炎の1例

副島 崇旨 廣方玄太郎 横田 良一 田口 宏一 ..... 20

A病院におけるドクターカーナースが抱える不安の明確化

出口 昌乃 新村 智宏 中西 郁恵 細海加代子 ..... 23

ドクターカーに同乗する看護師のストレス軽減のための取り組み

—心肺停止症例のシミュレーションDVD作成—

新村 智宏 竹形美智子 清田 沙織 中西 郁恵 細海加代子 ..... 28

救命救急センター内における協働推進に向けたアサーティブトレーニングの取り組み

久保 祥子 細海加代子 ..... 32

救命救急センターで勤務するリーダー看護師に対するアサーティブ学習会の取り組み

～第2報 振り返りの記述から自己の変化に焦点を当てて～

久保 祥子 細海加代子 ..... 39

リソースナースが開催した選択研修の評価

—研修受講1か月後の実践活用状況から研修のあり方を考える—

細海加代子 ..... 47

社会人基礎力評価を用いた卒後3年目看護師のプリセプター教育

～自ら気づき、変化したA看護師の経緯～

中村 香織 細海 加代子 ..... 51

救命救急センターにおける看護師-リハビリテーション科の情報共有に関する実態調査 渡辺 静香      中村 香織      細海加代子 .....	54
北海道の救命救急センターに勤務する看護師のやりがいの実態と所在地域による相違 伊波 久美子      牧野 夏子      門間 正子 .....	59
Gadobutrolの臨床応用及び造影効果に関する基礎検討 岡 雅大      石川 剛      白鳥 祥子      藤井 一輝 .....	64
頸動脈狭窄における希釈造影剤を使用した3D-RAの検討 松原 健一      増子 陽洋      阿部 憲司      木本 謙介 .....	68
逆たこつぼ型心筋症の1例 酒井 絵理      菅井 衣代      吉野 伸昭      萩野 優喜      渋谷 雅之 清水 紀宏 .....	70
CPC レポート 大腿骨頸部骨折術後に突然死した72歳男性 氏家 綾子      岩木 宏之 .....	73
<b>院内統計</b>	
平成26年度 疾患統計 森田 一巳      小柳 貴敬      松嶋ゆかり .....	76
中央手術室の年間集計報告（平成26年） 高田 綾子 .....	81
平成26年当院における時間外受診者状況及び救急車等搬入、搬出状況 長谷部莉子      川端 祥子      片倉 寿貴      為国 泰朗      森田 一巳 朝日 紀博 .....	89
過去5年間の砂川市立病院事業収支状況 市川 史誠      阿部 雅和 .....	95
入院患者の満足度調査結果 石田 明美      田中 美和      根本 まり子 .....	100
2014年度 学術・学会活動記録 学会・研究会発表 .....	112

# Journal of Sunagawa City Medical Center Vol.29 No.1

## Contents

Greet development of Nuvses in Sunagawa City Medecal Center For last 14 years <i>H.Ito</i> .....	1
The current state of the doctor car service in Sunagawa city medical center <i>H.Shimajima, Y.Yanagida, T.Shinmura, Y.Tamekuni</i> .....	6
Efficacy and QOL studies of hyperthermia in stageIV cancer patients after failure of standard chemotherapy <i>K.Taguchi, R.Yokota, G.Hirokata, K.Kato, T.Kondo</i> .....	9
A case of mucinous cystadenoma of the appendix operated by laparoscopic ileocectomy with lymph node dissection. <i>G.Hirokata, K.Taguchi, H.Abe</i> .....	12
Two cases of congenital cholesteatoma <i>A.Kato, Y.Hishimura</i> .....	16
A case of tumor forming pancreatitis operated as pancreatic cancer <i>T.Soejima, G.Hirokata, R.Yokota, K.Taguchi</i> .....	20
Clarification of the uneasiness that a doctor's car nurse in the A Hospital has <i>M.Deguchi, T.Simmura, I.Nakanishi, K.Hosokai</i> .....	23
Action for stress reduction of the nurses riding with doctors car —simulation DVD making of the cardiopulmonary arrest case— <i>T.Shinmura, M.Takegata, S.Kiyota, I.Nakanishi, K.Hosokai</i> .....	28
Match of assertive training for the cooperative promotion which can be put in the medical emergency center <i>S.Kubo, K.Hosokai</i> .....	32
Match of an assertive learning meeting to the leader nurse who works by medical emergency center ~The 2nd report I'd like to focus on own change from description of looking.~ <i>S.Kubo, K.Hosokai</i> .....	39
Evaluation of selected training resource nurse was held —Consider the way of training from the practice leverage situation after the training course one month— <i>K.Hosokai</i> .....	47
Education effect of the member of society basics power evaluation to give a nurse after graduation in the third year. ~Process of the nurse A which noticed by oneself, and changed~ <i>K.Nakamura, K.Hosokai</i> .....	51
Of Rehabilitation Medicine - nurse in critical care center survey on information sharing <i>S.Watanabe, K.Nakamura, K.Hosokai</i> .....	54

Research on Job Satisfaction of Nurses Working at Emergency Medical Centers in Hokkaido:Differences by Location <i>K.Inami, N.Makino, M.Momma</i> .....	59
Basic Study on clinical application and contrast effect of Gadobutrol <i>M.Oka, T.Ishikawa, S.Shiratori, K.Fujii</i> .....	64
Examination of 3D-RA using the dilution contrast media in carotid artery stenosis <i>K.Matsubara, A.Masuko, K.Abe, K.Kimoto</i> .....	68
A case of reverse takotsubo cardiomyopathy <i>E.Sakai, K.Sugai, N.Yoshino, Y.Ogino, M.Shibuya, T.Shimizu</i> .....	70
CPC REPORT	
A 72-years old men dying suddenly after femoral head replacement <i>A.Ujiie, H.Iwaki</i> .....	73
Disease Statistics <i>K.Morita, T.Koyanagi, Y.Matsushima</i> .....	76
Annual report of statistics of surgical operation <i>A.Takada</i> .....	81
Statistics of outpatients in the emergency room of Sunagawa city medical center <i>R.Hasebe, S.Kawabata, T.Katakura, Y.Tamekuni, K.Morita, N.Asahi</i> .....	89
Report of economic status in the Sunagawa City Medical Center for last 5 years <i>F.Ichikawa, M.Abe</i> .....	95
Satisfaction survey results from inpatients <i>A.Ishida, M.Tanaka, M.Nemoto</i> .....	100
Academic publication 2014 .....	112